

令和5年度 男子第65回 女子第56回 千葉県高等学校新人体育大会剣道大会要項

- 1 主催 千葉県高等学校体育連盟 千葉県教育委員会 (一財) 千葉県剣道連盟
- 2 主管 千葉県高等学校体育連盟剣道専門部
- 3 趣旨 次年度にそなえて、1・2年生の技術の向上を図り、併せて相互の親睦を深める。
- 4 期日 令和5年11月25日(土)・11月26日(日) 両日共 10時00分開会式
11月25日(土) 男子団体決勝まで 11月26日(日) 女子団体決勝まで
- 5 会場 **船橋市総合体育館(船橋アリーナ)**
船橋市習志野台7-5-1 TEL047-461-5611
- 6 試合方法 (1) (公財) 全日本剣道連盟の感染症ガイドラインに準ずる。
(公財) 全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則」及び(公財) 全国高等学校体育連盟剣道専門部「申し合わせ事項」「新型コロナウイルス収束までの暫定的な試合審判法」による。
(2) 試合はトーナメント方式とする。
(3) 試合時間は4分、3本勝負とし、勝敗が決しない場合は、引き分けとする。尚、全て同点の場合は代表者戦を行う。代表者は出場選手とし、4分1本勝負とする。勝敗の決しない場合は4分の延長戦を2回ごとに休息・休憩を繰り返し、勝敗の決するまで延長戦を行う。
(4) チームの編成は、監督1名、選手5名、補欠2名の8名とする。但し、5人に満たないチームのオーダー表はすべて短冊で作成することとし、選手3名、選手4名で出場する場合のオーダーは出場する順に、短冊の左上に1から3または4の数字を記入すること。尚、合同チームはオープン参加とする。合同チームの編成については別紙の通りとする。
- 7 参加資格 (1) 千葉県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、在学する学校長の承認を必要とする。
(2) 年齢は平成17(2005)年4月2日以降に生まれた者とする。
ただし、同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回に限る。
(3) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
ただし、同一校に全日制課程と三部制定時制課程が併置され、日常的に全・定合同による部活動として位置づけられ活動している場合は、特例として県内大会に限り混成を認めることがある。
(4) 転校・転籍後6カ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)
ただし、一家転住等やむを得ない場合は、千葉県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
(5) 統廃合の対象となる学校については、完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームによる参加を認める。
- 8 参加資格の特例 (1) 上記7の(1)に定める生徒以外で(2)～(4)の大会参加資格を満たし且つ、千葉県高等学校体育連盟会長が認めた生徒については、〈別途に定める規程〉に従い大会参加を認める。
(2) 上記7の(2)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。

<大会参加資格の別途に定める規程>

- 〈1〉学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在学し、千葉県高等学校体育連盟会長に参加を認められた生徒であること。
- 〈2〉以下の条件を具備すること。
 - (A) 大会参加を認める条件
 - a (公財) 全国高等学校体育連盟及び千葉県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - b 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修学年限ともに高等学校と

一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

- c 各学校にあっては、地区予選会及び一次予選会から出場が認められ、千葉県高等学校新人体育大会及び全国高等学校選抜大会への出場条件が満たされていること。
- d 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。

(B) 大会参加に際し守るべき条件

- a 大会要項を遵守し、競技種目大会申合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- b 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
- c 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

9 参加制限 (外国人留学生の扱いは以下のとおりとする)

- (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校に卒業を目的として入学している生徒であること。
- (2) 在籍校が千葉県高等学校体育連盟に加盟していること。
- (3) 年齢は、4月1日現在18歳未満の者とする。
- (4) 短期留学生は除く。
- (5) 人数は2名以内とする。

10 表彰

- (1) 優勝校の選手にメダルを授与し、優勝～3位までの学校に賞状を授与する。
- (2) **男女共、優勝・準優勝校は第33回全国高等学校剣道選抜大会の出場権を得る。**

11 申し込み

- (1) 要項は、剣道専門部 HP より出場資格保有チームがダウンロードする。
- (2) 合同チームについては別紙に従い申し込みをすること。
- (3) 申込書は、指定する用紙に記入の上、Web送信後下記提出先に送付すること。

申込締切日

令和5年11月6日(月) 必着 (封筒に大会参加申込書在中と朱書して下さい。)

12 注意事項

- (1) 引率責任者は当該校の教員とする。
- (2) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入し、それを証明する書類を添付することを条件とする。服装は、審判員または選手の服装に準ずる。
- (3) 選手の服装は剣道着・袴とし、色は紺(黒)又は白とする。
- (4) 名札は黒又は濃紺地に白字とする。書体については明確に読み取れるものを使用する。
- (5) 面紐の長さは、結び目より40cm以内とする。
- (6) 目印の長さは、赤・白共に全長70cm、幅5cmとし、各チームで用意すること。
- (7) 試合場に、時間を計測できる器具はいっさい持ち込まない。
- (8) 竹刀の検査計量を行う。各校で事前に確認した剣道用具を使用すること。
- (9) その他、大会出場的心得、大会運営上に関することは、全国高体連剣道専門部申し合せ事項及び努力目標による。
- (10) やむを得ない事情で監督または団体参加申込選手に変更がある場合は、所定の届を作成し、審判監督会議までに競技委員長へ提出する。追加申し込みも同様とする。出場人数が減る場合は、競技委員長に口頭で報告する。

13 その他

- (1) 受付時にオーダー表を**角2封筒に入れ、封をして**提出してください。
- (2) 2日間共審判・監督会議を9時より会議室にて行います。

※ 個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。